

喜多方市 農業委員会だより

第2号

平成26年3月

編集発行

喜多方市

農業委員会

☎ 0241 (24) 5255



豊川小学校が「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」において2年ぶりに金賞を受賞されました。今後の時代を担う児童たちの稲の刈り取り作業が大変たのもしく思えます。

の5項目
を新たな
農業委員
会活動の
創造に向
けた取組
に関する
申し合わ
せ決議が
可決され
ました。



昨年11月6日、福島市にて、第58回福島県下農業委員大会が開催されました。
大会では、農地制度の適正な執行と審議における透明性の確保、徹底した農地パトロールによる遊休農地の解消と農地集積に向けた取組の必要性を再認識し、議事において、「地域農業の声を取り入れた農政活動の展開について」、「人・農地プランへの積極的な参加・協力について」、「農業者年金の加入推進について」、「農業委員会の強力な啓発と農業委員統一選挙について」、「情報活動の一層の推進について」

農業委員活動の
更なる強化に向けて
県下農業委員大会で決議

農業活性化対策など7項目 山口市長に建議書を提出

平成26年度喜多方市農業施策に関する建議書を昨年11月28日に農業委員会法第6条第3項に基づき市長に対し提出しました。

建議書の内容については、左記のとおりです。

- ① 農業活性化のための対策の強化
- ② 生産基盤安定施策支援について
- ③ 鳥獣被害対策について
- ④ 原発事故の風評被害払拭について
- ⑤ 原子力災害について
- ⑥ TPP交渉に関すること



市長に建議書を提出

⑦ 農地制度及び農業委員会制度の堅持に関すること

ポスト「コシヒカリ」 を求めて 視察研修を行う

昨年10月下旬福井県農業試験場と富山県高岡市の農産物直売所を視察研修してきました。

福井県農業試験場では「コシヒカリ」が育種され、昭和31年に奨励品種として

新農業政策を学ぶ 会津若松地方 農業委員会連合会

1月31日喜多方プラザ文化センターにおいて、会津若松地方13市町村による研修会が行われました。この研修会は、農業委員の果たすべき役割を強化し取り組むことを目的に毎年開催されており、今年は約百九十名の参加のもと、3名の委員の方からの事例発表や全国農業会議所阿久津正考査役による「新たな農業政



福井県農業試験場で説明を受ける

登録されるまでの話を伺ってきました。

策と農業委員の役割について」と題し講演が行われ、4月から大幅に変わる農業政策の内容や農業委員の業務の重要性をご講演いただきました。

更に、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター小山良太准教授による「農地と農作業から考える放射性物質の対応について」と題し講演が行われ、会津地域の生産者側から見た食の安全性の認識と関東圏の消費者側から見た食の安全性の認識の違いや、今後の生産方針、風評被害の払拭の進め方などをご講演いただきました。



事例発表を聞く会津地方の農業委員

同試験場は原種を大切に育てています。北海道の「ゆめぴりか」山形県の「つや姫」熊本県の「森のくまさん」など全国で新品種が誕生し流通していますが、日本で生産される米の3分の1は57歳のコシヒカリであり米の横綱であります。これからの育種研究課題として夏の倒熟期に高温の影響で等級が下がる弱点の克服を目標に掲げ、二〇二〇年に開催される東京オリンピックまでにポストコシヒカリの商品化を目指して品種改良に努めておられました。

福島の奨励品種「天のつぶ」も全国に名を知られるよう栽培面積の作付拡大に取り組む必要があると同時に新品種開発が求められています。(齋藤誠二)

地

区

だ

よ

り

夢を持って畜産を拡大

塩川町

駒形地区仲林で葉たばこ繁殖牛の複合経営を営んでいる関本浩二さん(49)は、繁殖牛経営の規模拡大を地元農業委員の協力を得て進めている。

関本さんは後継者だった兄が亡くなったため九年前に帰郷し、農業を継いだ。40坪の葉たばこ繁殖牛3頭を母親と経営してきたが、母親が高齢になってきたことから、この程葉たばこ栽培から縮小し、繁殖牛を拡大することにした。



夢を語り合う関口さん(右側)と農業委員

繁殖用の牝牛は現在3頭、これを15頭程度に増やして行く予定だ。牛舎はたばこ用ハウスなどを利用、牧草地は地元農業委員の斡旋で確保した。「畜産を夢を持ってやっていきたい」出荷間近な仔牛を見つめ、関本さんの言葉が弾む。

(横山敏光)

新たな地域の担い手に

山都町

萩原誠明(36)・梢(29)ご夫妻は平成22年横浜市から千咲原地区に移り住み4年を迎える。はじめは地域の方々の指導を受けながら、市の事業を活用し野菜作り



萩原さんご夫妻(中央・左側)と農業委員

を学んできた。平成25年から本格的に農業経営を始めるため、約1畝の農地を借り受け、一年目からトマトのハウス栽培を始め、品質が評価され市場より表彰された。また、地域においても積極的に行事に参加し、「人・農地プラン」の担い手になるなど、地域を支える経営者となる。今後はハウスを増設し、無農薬の野菜を栽培したものを加工や販売までの六次産業化をめざす。

(齋藤澄子)

グリーン・ツーリズムで

地域を活性化

高郷町

揚津地区は戸数41戸の中山間地で高齢化と担い手不足により遊休農地も増加し、農業生産意欲の低迷が深刻な状況にあり、平成21年「揚津グリーン・ツーリズム推進協議会」(齋藤忠一会長)を区民で立ち上げ、豊かな自然や棚田を地域の資源として、「棚田オーナー制」に取り組み都市住民と米や野菜、そば栽培を通して農業交流に区民一体となり地域の活性化につなげている。

県内外のオーナーの皆さんと年6回の交流イベントを催し、稲の種まき・田植え・野菜の収穫・稲刈りなどを行い毎回30〜40名の参加者が来訪している。

平成25年には「味噌づくり」や「そば打ち体験」など趣向を凝らしたイベントに取り組み、こうした活動が評価され平成24年度には「福島県豊かな暮らしづくり顕彰事業」において福島県知事賞を受賞した。更に昨年「豊かな暮らしづくり全国表彰事業」(東北ブロック)で農林水産大臣賞の荣誉に輝いた。

地元産の米・野菜でもてなす「母ちゃんたちの田舎料理」もオーナーさんに好評であり、今後も地域が一体となり都市交流との活性化を図っていくと地域一丸となり頑張っている。

(田代守弘)



棚田オーナーによる田植え作業

農地に農業用施設を設置するときは、事前に届出を

☆農業用施設の設定

耕作の事業を行う者がその農地をその者の農作物の育成若しくは養畜の事業のための農業用施設に供する場合、2ヶ月未満であるときは、農地転用の許可は不要ですが、事前に農業委員会へ届出をお願いします。届出内容を審査し、建物を設置することにより周辺農地への影響はないか。また、計画は確実に実行されるかを審査したのち、建物を設置していただくこととなります。

敷地面積2ヶ月未満とは、建物等設置する面積ではなく、建物等を設置・利用するために必要な面積です。(例：建物及び通路等)

また、届出地が「農業振興地域農用地区域」内にある場合には、事前に「農業用施設」への用途変更手続きが必要です。

☆届出書締め切り

毎月末日

※当該日が土・日または祝等の場合には、その翌日

農地の名義・面積等に移動があった場合は報告を

- ①相続により農地の所有者名義が変わった場合。
(農地法第30条の3)
- ②土地収用法等(市道買収等)により、農地の分筆・面積の変更等があった場合。
- ③その他、固定資産台帳等と相違している場合等。

未来の自分へ贈り物♪ 農業者年金 「現況届」届出のお願い

年金受給権者の方が年金を受給する資格があるか否かについて、農業者年金基金法の定めにより、毎年1回確認しております。平成26年6月中旬に、農業委員会に届出してください。(代理届出可)

期限内に届出がなかった場合は11月の支払から届出されるまでの間、年金の支払が差し止めになりますので、お忘れにならないようご注意ください。

年金受給権者の方がお亡くなりになられた場合は、死亡届等の手続きが必要です。



農地法Q & A

Q：農地の貸借には農地法によるものと、利用権によるものと聞きましたが、利用権の期間が終了するのですが、引き続いて貸す(又は、借りる)にはどうすればよいのでしょうか。

A：農業経営基盤強化促進法による利用権設定等促進事業の実施により設定された利用権は、その存続期間が満了すれば自動的に終了することになっています。

したがって、利用権の再設定を希望する場合には、農用地利用集積計画を再作成することになりますので、農業委員会へ貸したい、借りたい旨の申し出をするようお願いいたします。

なるほどねえ。



平成26年 賃借料情報のお知らせ

農地賃借料情報は農地法第52条に基づき、農地の農業上の増進及び農地の利用関係の調整に資するため、農地の保有及び利用の状況、借賃等の動向その他農地に関する情報の収集、整理、分析及び提供を行うものです。

賃借料の情報は、過去1年間の地域ごとの平均額により算出しておりますが、賃借料の設定は、各農地の状況及び特殊事情等勘案のうえ設定するようお勧めします。

詳しくは、3月の市広報に掲載されております。



購読しませんか? 「全国農業新聞」

経営とくらしに役立つ全国の情報をお伝えします。

○発行……毎週金曜日

○購読料……月額600円

○申込み……お近くの農業委員または各事務局

編集後記

第2回の発行でまだ不慣れなところがありますが、各地区の担い手、新規就農者など新鮮な話題を掲載し、身近な農業委員会になりたいと思います。

委員長 横山 敏光
副委員長 齋藤 誠一
委員 佐原 裕司
委員 山口 雄一
委員 齋藤 澄子
委員 田代 守弘
委員 原 源一